

水門川を動線としたウォーカブルシティとしての賑わいの場の創出

大垣市かわまちづくり(岐阜県大垣市)

受賞者 大垣市

河川 木曾川水系・水門川



評価ポイント

公共空間を活用した民間活動を市がワンストップでサポートしたり、クラウドファンディングでかわまちテラスの運営資金を調達している。沿川企業や店舗も自身の民地等でプロギング(ジョギング×ゴミ拾い)やマルシェを開き、まちの活性化に貢献している。

H28年のかわまちづくり計画登録以降も、R2年のウォーカブル推進都市の登録、各種社会実験開始、R5年の水都大垣再生プロジェクト始動と、複数の仕組みを総合的に使い、継続的、発展的な活動を展開している。

取組内容

✓ 水辺の広場で「水都」を感じる風景創りを推進

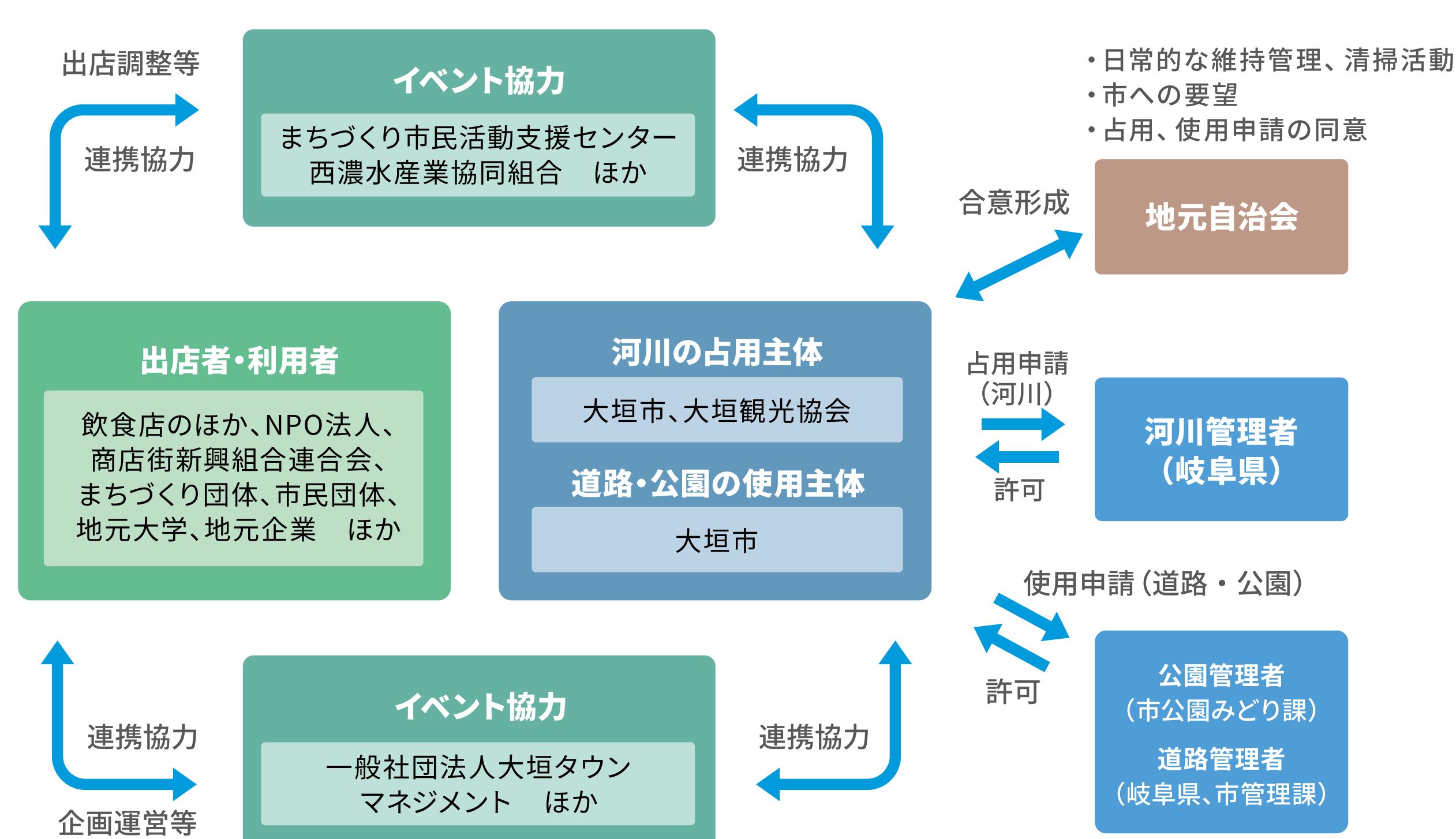
水辺空間に整備した広場をキッチンカー等が日常的に出店できる「かわまちテラス」として活用し、「水都」を感じる風景創りを進め、かわまち整備箇所が賑わいのスポットとなり、まちの連続性や回遊性を創出。

✓ 市が多様な主体を結びつけ幅広い情報発信を実現

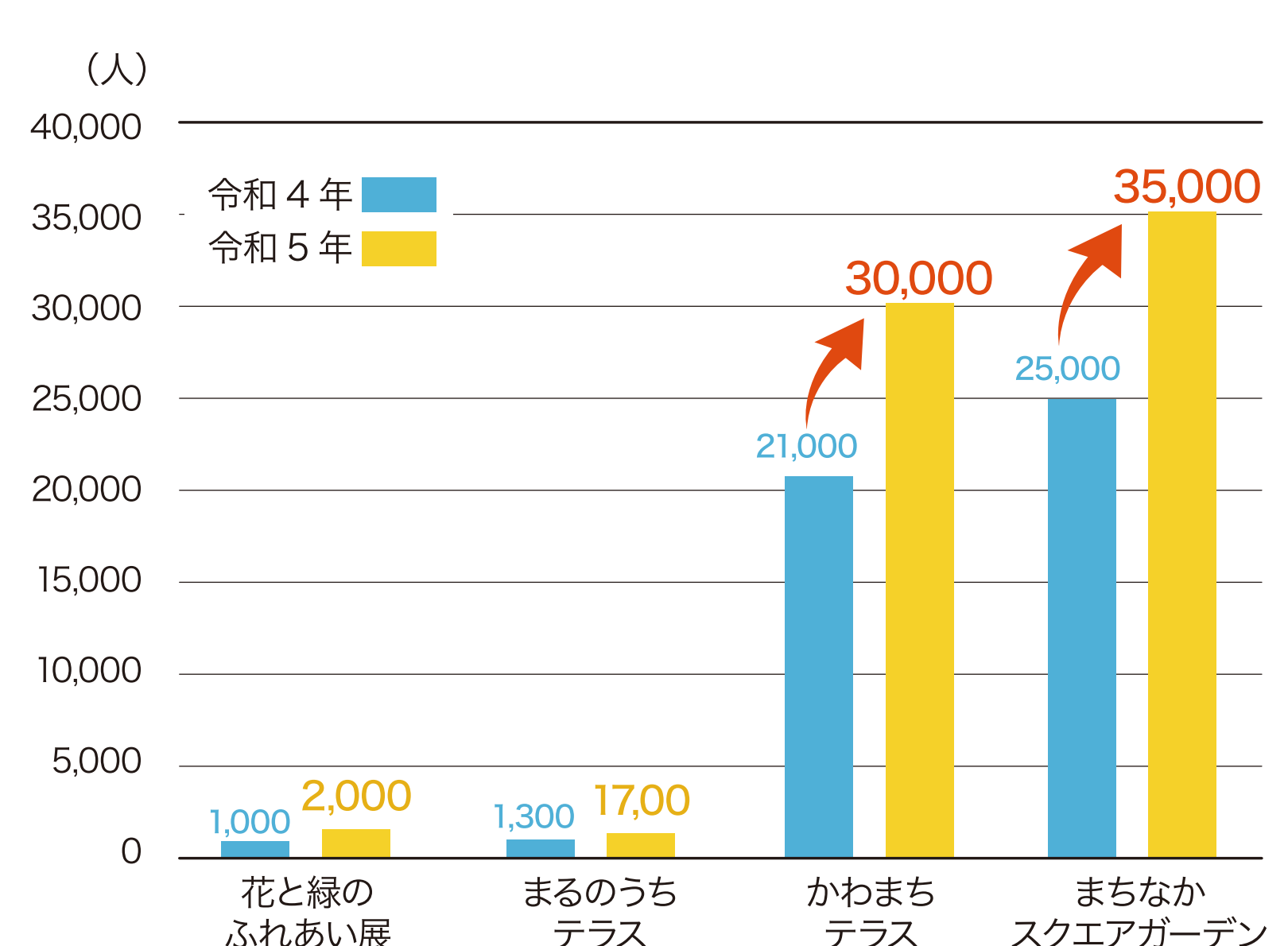
市が河川の占用主体となり、地域の合意形成の中心的役割を担いながら、多様な主体がかわまちづくりに参加している。SNSで「#かわまちテラス」等のタグ付けや写真、動画の投稿を促し、関係団体間でシェアするなど幅広く情報発信。

推進体制

管理運営体制図



丸の内公園内のイベント来場者数



基本データ

計画名称 大垣市かわまちづくり
 推進主体 大垣市
 登録年度 平成28年度
 問合せ先 大垣市都市計画部都市計画課